

平成25年度 河北町協働のまちづくり活動支援事業実施団体一覧

(単位:円)

No	団体名	事業名	実施期間	補助額	事業内容
1	桜祭り・楽しく歩こう会	桜祭り・楽しく歩こう会	4/1 ~ 6/30	250,000	溝延の寒河江川堤防沿いに植えられた約300本の桜の下を歩く「第9回桜祭り・楽しく歩こう会」を開催し、約600名の参加があった。 溝延名物「ひとへら餅」や玉こんにゃく、冷たい肉そばなどの売店を出し、にぎわいを創出した。 また、溝延小学校の児童による太鼓披露もあり、会を盛り上げた。
2	巴会	伝統的稲作行事の復活並びに田の運営	4/1 ~ 2/28	250,000	稲を昔ながらの方法で育み、お米の有難さを体験してもらえよう伝統的な稲作行事を実施した。 初夏のお田植え行事では早乙女姿の女性参加者が行事に花を添え、夏には案山子作り、秋には手刈りにて稲刈りを行った。そして、収穫大感謝祭「餅つき大会」を開催し、参加者や地域の方々と共に収穫の喜びを分かち合った。また、夏場に虫送り行事を復活させた。
3	特定非営利活動法人元気netかほく	第7回24時間テレビ36チャリティイベント	6/1 ~ 9/30	250,000	テレビ番組に協賛したチャリティイベント「第7回24時間テレビ36『愛は地球を救う』inかほく」を開催し、募金活動を積極的に行った。 また、子どもたちの演技や谷地高書道部の書道パフォーマンス、大正琴、舞踊、太鼓、オーケストラなどを行い、中心街の活性化のために、広く町民が集える場の創出に努めた。
4	西村山地区農村生活研究グループ河北支部	旬のまるかじり事業	4/1 ~ 3/31	115,000	「旬のまるかじり事業」とおとした食育活動を実施。春にアレンジメントフラワー、草もち作り、夏には夏野菜の食べ方の話、流しそうめん、冬は塩麴の漬物、米と豆の話などを行った。 いつれの回も、伝統ある食べ物を知ってもらったり、食の大事さを伝えていく活動を行った。
5	社団法人河北町観光協会	たけのご祭り・べに花まつり・冬イベント	4/1 ~ 1/31	250,000	紅花資料館内に自生するたけのこも使いながら調理したたけのこ料理を味わう「たけのこまつり」と紅花の咲く時期に開催される「べに花まつり」を開催した。 「べに花まつり」では、紅染めなどの体験コーナーや紅花写生会などを同時開催し、大勢の入館者に楽しんでいただけた。また、Winterフェスティバルとして、キャラクター雪像、親子で楽しめるそりすべり、灯笼まつりを行った。
6	岩木村づくり協議会	引竜湖周辺での地域交流事業と環境保全による明るい地域づくり	4/1 ~ 2/28	250,000	大型連休期間に「引竜湖桜祭り」を開催したほか、夏には蛍観賞、11月には飯館村の子どもたちを招いて子供保養プログラムなどを実施した。 このような活動を通して、引竜湖を中心とした地域づくり、地域の環境整備保全に努めた。
7	河北南地区会	河川環境と共生した地域づくり	6/9 ~ 3/31	250,000	野生メダカの水田放流や飼育・展示、田んぼの生き物調査を実施したほか、ノルディックウォーキングを行うなど河川環境の向上活動を促進した。 また、昔のような地域自慢の河川にするため、地域をあげて「山形県ふるさとのかわアダプト事業」に意欲的に取り組んだ。
8	どんがどっとJP	「全国奴まつり」のライブ中継及びDVD作成と位置情報システムを使った観光客へのサービス提供	9/1 ~ 11/30	250,000	「全国奴まつり」のUstreamによるライブ中継及びDVD作成と位置情報システムを使った観光客への案内サービス提供を行った。また、奴と囃子屋台の位置情報管理システムを活用し、観光客の問い合わせに対応した。
			計	1,865,000	